

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × 日現在

ふりがな	にっぽん たろう	生年月日	昭和 35 年 10 月 27 日
氏名	日本 太郎		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしちゅうおういっちょうめ	電話	
連絡先	〒 111 - 2222 〇〇県△△市中央1丁目1-6	090 - 1234 - 432*	
		メールアドレス	asobe@xxxx.com

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

中卒ということで、他人に引け目を感じることがないように、技能を身につけることを大切に思ってきました。ずっとモノづくりにかかわってきた中で、当たり前のことですが手を抜かずに仕事に取り組んできました。

強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

40年間にわたって電子機器に携わってきた持続力と、その間無遅刻無欠勤を続けてこられた体力に自信があります。現職は前職在職中の取引先ですが、仕事内容を認めていただき円満に移籍できました。その正確さ、スピード、ミスの少なさへの探求心が最大の強みだと思います。

将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

60歳を迎えたのを機にこれまでの精密機器や電子機器で培った技能や感覚を活かしていければと考えています。また、若い人たちへの教育にかかわることができたらと思います。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

自分の培った経験を若い人たちに伝えながら、生涯現役で働くことができれば最高です。そのためにも最新の技術や知識を吸収し続けなければならないと思います。

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

様式2 職務経歴シート

氏名 日本 太郎

令和 × 年 × 月 xx 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
	会社名・所属・ 職名(雇用形態)		
1	平成 2 年 4 月 ～ 令和 2 年 3 月 (30 年 ヶ月)	大手メーカーから発注を受けた電子回路、電子機器を設計に基づき製造、プリント基板実装(マウンター) ・電子機器組立、検査 ・ハンダ付け ・生産管理	職長として新人教育、部下の指導を行うことにより、理解しやすい指示を与えることやそれぞれの部下の特性に合った作業を割り振ることに気を付けるようにしていました。
	西日本電子工業株式会社 (正社員)		
2	昭和 54 年 10 月 ～ 平成 2 年 3 月 (10 年 6 ヶ月)	車両用電気・電子機器の製作現場で ・弱電機器・プリント基板組立 ・ハンダ付け ・ハーネス配線作業・検査	精密な作業を伴うため、正確だけでなく速く不良品を出さないよう注意深く作業を行えるようになり、工場長から表彰を受けることが出来ました。 後輩に対する指導や助言にも気配りが必要だと学びました。
	株式会社 △△車両機器 (正社員)		
3	昭和 51 年 4 月 ～ 昭和 54 年 9 月 (3 年 6 ヶ月)	・工作機械や船の部品を作るため、砂で鋳型を作る ・砂から取り出した物にグラインダーをかける ・バリ落とし	実家が農家だったため農繁期は実家を手伝わなければならず、最初はアルバイトで雇ってもらい、3年目に正社員にさせていただきました。 言葉遣いやマナーを身につけるように努力する大切さを学びました。 一つ一つの工程を正確に行うよう努めました。
	〇〇鉄工 株式会社 (正社員)		
4	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種免許 昭和 54 年 10 月	〇〇県公安委員会	
2	フォークリフト運転者 昭和 59 年 8 月	労働大臣(現 厚生労働大臣)	フォークリフトを運転するための資格
3	1級電子機器組立て技能検定試験 昭和 63 年 8 月	厚生労働大臣	電子機器組立て及びこれに伴う修理に必要な技能を見極める検定試験で、有線通信機器、無線通信機器、工業計測器、卓上電子計算機、テレビなど、電子回路を内蔵しているあらゆる機器について共通する、基本電子回路の技能が問われる。 特級は管理者・監督者の知識・技能を証明する。
4	特級電子機器組立て技能検定試験 平成 11 年 8 月	厚生労働大臣	電子機器組立て及びこれに伴う修理に必要な技能を見極める検定試験で、有線通信機器、無線通信機器、工業計測器、卓上電子計算機、テレビなど、電子回路を内蔵しているあらゆる機器について共通する、基本電子回路の技能が問われる。 特級は管理者・監督者の知識・技能を証明する。
5	 年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 5 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	昭和 48 年 4 月 ～ 昭和 51 年 3 月	△△市立第1中学校	中学時代は陸上部に所属していましたが、特に目立った成績はありませんでした。 実家が農業だったので、農繁期には収穫を手伝っていました。
2	年 月 ～ 年 月		
3	年 月 ～ 年 月		
4	年 月 ～ 年 月		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。